

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2390500151
事業所名	グループホーム フレンズハウス和楽家

【重点項目への取組状況】

重点項目 ①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	地域行事を推進会議出席の町会長さんより入手、相談して、秋祭り、盆踊り、敬老会に出席している。 施設行事バーベキュー、周年など地域の見学、近隣への訪問などで、住民参加を得て、開催、交流している。 日常の買い物、散歩などで、住民の方への挨拶交流がある。	○
重点項目 ②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	いきいき支援センター、民生協議会長、町内会長、利用者、などの参加で、運営状況、活動報告、ケアでの留意事項、いきいき支援センターからの報告、アドバイスなどがあり、運営に反映している。 時々の話題や、認知症カフェの運営の仕方など、アドバイス、協議、など多岐にわたり運営している。	○
重点項目 ③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	いきいき支援センターとの交流、アドバイス、情報共有など連携している。 区の事業者連絡会への参加、市のキャリアアップ研修、ケアマネサロン、事業者講習会などに参加している。 区の保護課との連携で、利用者の相談、受け入れなど、日常的に交流がある。	○
重点項目 ④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	推進会議での利用者参加による、意見、要望の収集。 意見箱の設置。 毎月の家族会での、意見要望の収集、ケアへの反映がある。 毎月の「フレンズ便り」での運営状況や、日常の様子との共有、個別の状況報告の欄での、きめ細かい情報共有がある。 電話、メールなどで随時の連絡を行っている。	○
重点項目 ⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
総合評価	—	—	—	○	○	○	○	○	◎	○	◎